

釧路 Kushiro

平成8年2月29日策定

地区面積=5.6ha

回遊性ネットワーク型の防災拠点都市の形成

基本方針

- ・ゆとりと賑わいのある行政・業務・文化複合核の形成
- ・回遊性を備えたネットワーク型の都市構造の形成
- ・釧路らしさを備えた都市シンボルゾーンの形成

釧路シビックコア地区は、駅前商業ゾーンと川沿いのフィッシュマンズワーク地区を結ぶ要に位置しており、パブリックアート等を配置した中央部のシビック広場が整備され、回遊性を備えた緑あふれる憩いの空間が形成されています。

釧路地方合同庁舎



こども遊学館

日本銀行 釧路支店

パブリックアート



活用事例の紹介

隣接する敷地を一体的に活用し、屋外アートや噴水などを設置シビックコア広場は、こども遊学館と一体的に利用する子ども達の遊び場や、合同庁舎への来客や近隣住民の憩いの場と、なっており、市民オアシス空間として定着しています。

